

政策 03 快適な生活を支えるまちづくり

施策 04 衛生的で快適な下水道の整備

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
下水道が整備され、衛生的で快適なまちになっています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	下水道普及率（％） 【下水道課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
		76.6	76.6	79.6	83	☀ (向上)
評価	東部処理区として、南原山町赤土・石原・南原山及び下井町前の上並びに尾張旭北原山土地区画整理事業区域内の各一部、西部処理区として、城前町茅池及び城山町城山の全部並びに平子町中通・西・長池上、城前町一丁目、旭前町新田洞・北・三丁目・六丁目の各一部の汚水管渠を整備し、36.3haの下水道供用開始を行った。これに伴い、普及率が79.6%となり、前年度と比較して3.0ポイント向上し、後期目標値に向けて着実に推移している。	(％) 				対 前年度 ☀ (向上)
						目 標 達 成 度 ☀ (高)

指標	水洗化率（％） 【下水道課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
		91.1	91.1	89.6	94	☁ (横ばい)
評価	既存の供用開始区域における各戸の切替工事により、水洗化人口は59,712人となった。水洗化率は供用開始区域の拡大に伴う人口の増加で、一時的に1.5ポイントの減少となったが、今後も引き続き切り替えの啓発活動を推進する。	(％) 				対 前年度 ☁ (横ばい)
						目 標 達 成 度 ☁ (高)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 汚水管の整備促進

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	下水道総整備面積 (ha) 【下水道課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		886.7	886.7	923.0	1,015	☀️ (向上)
評価	令和元年度は平子町、城山町、南原山町等で管渠整備を行った結果、下水道総整備面積（供用開始面積）は36.3ha増え923.0haとなり、順調に整備が進んでいる。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 ■ ■ ■ (高)

基本事業02 処理施設の整備と維持管理

指標	処理後の水質が計画放流水質基準を超えた日数 (日) 【浄化センター】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		4	4	3	0	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値4に比べ、実績値（R元）が1ポイント減少した。これは西部浄化センターの水処理第2系列が増設されたため、余裕をもった処理能力を確保でき前年度より改善された。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 ■ ■ ■ (高)

基本事業02 処理施設の整備と維持管理

指標	処理施設の維持管理不具合件数 (件) 【浄化センター】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	前年度と同様、最良の結果で不具合件数0を維持出来た。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

基本事業03 管渠施設の維持管理

指標	管渠・マンホールの保守点検箇所数 (箇所) 【下水道課】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		1,141	1,141	1,236	1,000	☀️ (向上)
評価	毎年、目標値である1,000箇所以上のマンホール点検を実施することができている。点検による不具合箇所を発見した場合は、迅速な処理を施すことにより適切な維持管理ができている。					対前年度 ☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

基本事業03 管渠施設の維持管理

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	管渠（きよ）補修箇所数（単年度）（箇所） 【下水道課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		108		161	100	(---)
評価	令和元年度は、長坂・緑町地区において、予定の年間100箇所を上回る161箇所の管渠補修を実施した。					対前年度
						(---)
						目標達成度
						(達成)

基本事業04 水洗化の普及促進

指標	水洗化人口（人） 【下水道課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		58,269	58,269	59,712	66,800	
評価	供用開始区域内における切替工事の施工により、水洗化人口は昨年度と比較して1,443人増加の59,712人となり、着実に水洗化人口は増加している。これは継続した汚水管渠の面整備により、供用開始区域が年々拡大していることに起因する。今後も引き続き切り替えへの啓発活動の推進を図る。					対前年度
						目標達成度
						(高)

基本事業05 持続可能な下水道経営の推進

指標	総収支比率（%） 【下水道課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		101.0		100.42	100以上	(---)
評価	令和元年度の総収支比率は100.42%で、利益が生じている基準の100%をかるうじて超えている状況である。					対前年度
						(---)
						目標達成度
						(---)
						(---)

基本事業05 持続可能な下水道経営の推進

指標	一般会計からの基準外繰入金（収益的収支）（%） 【下水道課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		9.9		9.54	10以下	(---)
評価	令和元年度の収益的収入に占める基準外繰入金の割合は9.54%で、前年度比ほぼ横ばいの状況。引き続き目標値の10%以下を目指す。					対前年度
						(---)
						目標達成度
						(---)
						(---)